

## 加茂中学校 福祉教育実践事例

### <本校の福祉教育の目標>

- ・社会福祉への関心と理解を深め、共に生きる、豊かな信条を持った生徒の育成に努める。
- ・社会の一員としての自覚と、社会福祉への参加の態度を養う。
- ・体験活動を通して、協力・奉仕の態度、実戦力の育成に努める。

### <赤い羽根共同募金>

たくさんの生徒が積極的に募金活動に参加してくれました。朝から元気にあいさつを交わすことにもつながりました。自分たちの暮らす地域だけでなく、世界中の社会がより良くなり、みんなが幸せに暮らせるためにはどうしたらいいのかを考えるきっかけにもなりました。

環境委員長



### <花いっぱい運動>

環境委員でたくさんの種類のお花を玄関前に寄せ植えを行いました。

毎日学校に登校する生徒の皆さんや先生方に穏やかな気持ちで学校生活を送ってもらえるように、また、学校の外から来られた方に明るい気持ちになってもらえるようにと、心を込めて寄せ植えに取り組みました。たくさんの人がお花を見ていろんな力をもらってくださったらうれしいです。

環境副委員長

### <あいさつキャンペーン>

生活委員会の呼びかけで、あいさつキャンペーンを行いました。朝登校したら、5人以上にあいさつすることを目標に、全校で取り組みました。あいさつをきっかけに会話がはずんだり、これまで関わりの少なかった生徒同士の交流が生まれるなど、子ども達があいさつのよさを実感できました。キャンペーン期間が終わっても引き続き朝の元気なあいさつが飛び交っています。

### <おわりに>

今後もさまざまな活動をととして、本校の福祉教育目標を達成し、自他共に豊かな生活が送れるよう、教職員一丸となって取り組んでいきたい。

